

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公開番号】特開2016-112381(P2016-112381A)

【公開日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-038

【出願番号】特願2015-29182(P2015-29182)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄列上にある複数種類の図柄を移動させて表示する図柄表示ゲームで、少なくとも押し順役と特定役を含めて役抽選を行って、各々の図柄列に対応して設けられた停止手段が、役抽選で内部当選した押し順役に応じた操作順序で操作されると、対応する図柄列を停止させて、押し順役を入賞させる遊技機において、

特別遊技の初期値を決定する初期値決定手段と、

該特別遊技とは状態が異なる特定遊技を実行するまでのゲーム数である残特定遊技数を決定する残特定遊技数決定手段と、

該残特定遊技数が所定数に達したことを契機として、前記特別遊技から前記特定遊技状態に設定する状態設定手段と、

前記役抽選で特定役が決定された場合に前記初期値を更新するか否かを決定し、更新する場合には、該初期値を更新する更新手段と、

を具備し、

前記状態設定手段は、前記初期値と前記残特定遊技数を比較し、該初期値が残特定遊技数未満の場合には、上乗せ高確率状態に設定し、

前記更新手段は、前記上乗せ高確率状態に設定されていて且つ、前記役抽選で前記特定役が当選した場合に、該上乗せ高確率状態とは状態が異なる上乗せ通常状態で該特定役が当選した場合と比較して高確率で前記初期値を更新すること、

を特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記状態設定手段は、前記更新手段が前記初期値を更新し、該初期値と前記残特定遊技数を比較し、該初期値が所定数以上の場合には、上乗せ高確率状態から上乗せ通常状態に設定することを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の遊技機において、

前記特別遊技中に、前記役抽選で前記押し順役が当選した場合に、該押し順役を入賞させる為の停止手段の操作順序を表示手段に表示することを特徴とする遊技機。

【請求項4】

請求項 1 乃至 請求項 3 の何れかに記載の遊技機において、  
前記特定遊技は、前記初期値を増加する上乗せ遊技に移行するか否かを決定する判定遊技  
であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項 1 に係る本発明の遊技機は、上記の目的を達成する為に複数の図柄列上にある複数種類の図柄を移動させて表示する図柄表示ゲームで、少なくとも押し順役と特定役を含めて役抽選を行って、各々の図柄列に対応して設けられた停止手段が、役抽選で内部当選した押し順役に応じた操作順序で操作されると、対応する図柄列を停止させて、押し順役を入賞させる遊技機において、特別遊技の初期値を決定する初期値決定手段と、該特別遊技とは状態が異なる特定遊技を実行するまでのゲーム数である残特定遊技数を決定する残特定遊技数決定手段と、該残特定遊技数が所定数に達したことを契機として、前記特別遊技から前記特定遊技状態に設定する状態設定手段と、前記役抽選で特定役が決定された場合に前記初期値を更新するか否かを決定し、更新する場合には、該初期値を更新する更新手段と、を具備し、前記状態設定手段は、前記初期値と前記残特定遊技数を比較し、該初期値が残特定遊技数未満の場合には、上乗せ高確率状態に設定し、前記更新手段は、前記上乗せ高確率状態に設定されていて且つ、前記役抽選で前記特定役が当選した場合に、該上乗せ高確率状態とは状態が異なる上乗せ通常状態で該特定役が当選した場合と比較して高確率で前記初期値を更新することを特徴とする。